

れんめい和歌山

新春号 一年賀会特集

第 57 号

発行者

和歌山県看護連盟

和歌山市太田 4-11-18

リベラルパレス太田 501

電話 073-488-6575

FAX 073-488-6580

発行責任者

松浦 三代



CONTENTS

ごあいさつ	3・4・5・6・7・8
和歌山県看護連盟年賀会	9・10・11・12・13
第11回全国ポリナビワークショップ in 大阪	14
連盟からのお知らせ・編集後記、その他	16



和歌山県看護連盟会長 松浦 三代



「れんめい和歌山 57 号（新春号） ～年賀会特集～」発行にあたりご挨拶申し上げます。1 月 28 日に開催いたしました「平成 30 年和歌山県看護連盟年賀会」に、多くのご来賓、会員の皆様にご臨席を賜り、心よりお礼申し上げます。

昨年 6 月の日本看護連盟通常総会において、来年 7 月の第 25 回参議院選挙の日本看護連盟 組織代表候補予定者が石田昌宏参議院議員に決まりました。いつもより 1 年早く、組織代表候補予定者を決定し活動期間を 2 年としました。すでに活動が始まっております。必ず、上位での当選を果たし、2 期目の国政の場に石田議員を送り出すため、和歌山県看護連盟も本部の方針に沿って活動して参ります。「組織代表候補予定者」のトップ当選を目指し 1 年 6 カ月、石田昌宏議員のご支援をお願い申し上げます。今号も昨年同様、和歌山県選出の自民党の国会議員の先生よりメッセージを頂戴し掲載させていただくことができました。ご公務が多忙な中、メッセージをいただきましたことを心よりお礼申し上げます。今年も和歌山県看護連盟は、元気に明るく、役員、委員、青年部リーダーが、心を一つに一丸となって活動していきます。今後とも、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本看護連盟会長 草間 朋子



「力強い看護連盟」を目指して

立春を迎え梅の開花の便りがきかれるようになりました。

今年も、看護現場が抱える課題を看護政策として確実に実現し、会員のみなさまが「看護連盟があってよかった」と組織の存在を実感できる組織作り、活動を、みなさまとともに目指していきたいと思っております。

日本看護連盟は、石田まさひろ先生を次の参議院選の組織内候補予定者としてすでに決定し、清水嘉与子顧問を会長に「石田まさひろを応援する会」を立ち上げ活動を開始しております。会員のみなさまには、看護職の国会議員を選出することの大切さをしっかりご理解いただき、「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの下、プライドをもって明るく、元気で働き続けられる環境づくりを目指して、一步一步、確実に歩んでまいりましょう。看護政策の実現は、4 人の国会議員の先生の協力を得ながら、私たち看護職の手、力で自律して行わなければなりません。看護連盟の活動の成果は、会員のみなさま一人ひとりの努力の積み重ねによって達成することができます。

自由民主党幹事長 衆議院議員 二階 俊博



和歌山県看護連盟の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年 10 月の衆議院議員総選挙におきまして、わが党は国民の皆様から多くのご支持を頂戴し、勝利を収めることができました。心より感謝申し上げますとともに、「政治は国民のもの」という初心を忘れず、謙虚に政権運営・党運営を進めてまいります。

安倍政権は今年 6 年目を迎えます。

円熟味を増す中で、内外の期待も日に日に高くなっていることを実感致します。こうした環境のもと何よりも大切なことは、実績にあぐらをかくことなく、結果を出し続けることでもあります。

私たち自由民主党は国民政党として、常に役に立つ政党でなければなりません。そのためには 104 万人の党員党友が一丸となって、国民の生命財産を守り、生活の向上を図るという尊い仕事に、一直線にまい進しなければなりません。

「自由民主党に休みなし。」

年頭に当たり、改めて私たちの仕事に対する姿勢を確認し、政治を前に進めて行く覚悟であります。

和歌山県看護連盟の皆様におかれましても自由民主党に対する一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、和歌山県看護連盟のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を心より祈念してご挨拶いたします。



衆議院議員 石田 真敏



和歌山県看護連盟の皆様、新年明けましておめでとうございます。お健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年の衆議院選挙では、素晴らしい結果をいただきました。皆様のご期待に沿えるようにしっかり頑張ってお参ります。

さて、選挙では『安心の未来』を築く』をテーマに、変化しつつあるさまざまな課題への対応を訴えました。「緊迫する国際情勢」「技術革新がもたらす第五の社会（Society5.0）」「気候変動に応じた防災・減災」「地方創生」そして「人生 100 年時代」の 5 つです。とくに「人生 100 年時代」への対応は、団塊の世代が後期高齢者となる二〇二五年問題などが控える中、いかに健康に歳を重ねるかが重要であり、皆様の役割は非常に大きなものです。私も国政の場より微力を尽くしてお参りますので、皆様の益々のご活躍をご期待申し上げます。

皆様の今年のお幸せを心から祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

経済産業大臣 ロシア経済分野協力担当大臣 参議院議員 世耕 弘成



平成 30 年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

一昨年 8 月より経済産業大臣を務めてまいりましたが、昨年 8 月の内閣改造で続投、さらに 11 月の第 4 次安倍内閣の発足に伴い再度経産大臣に任命されました。このような重要ポストに任命されたことを重く受け止め、引き続きグローバルな視点に立って、現場主義、実行・実現を重視する姿勢で職務に邁進してまいります。

昨年は、様々な災害が起こりました。私自身、大きな被害の出た地域に赴き、被災された方々のお話を直接お伺いしました。その嘆き悲しんでおられる姿には心が痛みました。

看護職の皆様方は、被災された方々にとって最も身近な存在であり、心の支えとなっています。現場で活躍する皆様方に深甚なる敬意と謝意を表します。

最後になりましたが、本年が和歌山県看護連盟の皆様方にとって、健やかで幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。

参議院議員 鶴保 庸介



謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

和歌山県看護連盟の皆様方には平素よりお世話になり、まことにありがとうございます。

1/22(月)、第 196 回通常国会が開会致しました。今国会の最大の焦点の一つが「働き方改革」と言えます。医療・介護へのニーズが増大していくことが間違いのない社会情勢の中、「長時間労働の是正」「柔軟な働き方がしやすい環境整備」など、医療現場における「働き方改革」を実現することも急務であります。

女性の比率が高い看護師の皆さんの活躍のためには、「育児・介護・家庭と仕事の両立」についても道筋をつけていかねばなりません。夫婦でもっと家事を分担しやすくしたり、育児をしながら就業ができたり、各家庭の事情に合った柔軟な働き方ができるなど、これまでの概念とは異なる環境作りを進めていくことが重要となります。

今国会、私は厚生労働委員会の委員でもあります。貴連盟とも密に対話を重ねながら諸課題を解決し、国民福祉の向上につなげていかねばと考えております。

本年も引き続き、宜しくお願い申し上げます。

衆議院議員 門 博文



新年おめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。また昨年は 10 月の総選挙にて一方ならぬお力添えを賜りおかげさまで当選を果たさせて頂きました。ありがとうございました。この上は少しでも看護連盟の皆様方にご恩返しができるよう、そしてふるさと和歌山の発展のために力を尽くして参る覚悟であります。引き続きのご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。

さて、第 196 回国会が開催されておる最中ですが「働き方改革」が今国会の大きなテーマとなっております。関連法案の審議が進んで参りますが看護職の皆様方にとっては特に注目されている課題だと承知しております。できるだけ多くの現場の声に耳を傾け実態に即した改革が行われなければなりません。そのためにも夜間勤務に対することなど皆様のご意見を幅広くお聞かせ頂き政策に反映して参りたいと存じます。

どうか本年も宜しくお願い申し上げます。

衆議院議員 あべ 俊子



和歌山県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。皆様におかれましては、清々しく新しい年を迎えられたことと拝察申し上げます。

昨年は全国の看護連盟の皆様のご多大なるお力添えのおかげさまで、5 期目の国政へ送り出していただくことができました。本当にありがとうございました。また改選後は、財務金融委員会（理事）、予算委員会、地方創生に関する特別委員会の委員を拝命するとともに、自民党副幹事長としてもその任に就かせていただいております。

1 月より第 196 回通常国会が始まっています。これからますます本格的となる超高齢社会を支えるためには、看護職の皆様のご大きな力が必要です。その看護職の皆さんお一人お一人が働きやすく、やりがいをもって看護ができるお役に立てるよう、引き続き現場の声をお聞かせいただきながら全力で取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願いたします。

参議院議員 たかがい 恵美子



和歌山県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。さて昨秋の衆議院総選挙では、一致結束の大勝利を収め、新たな希望の広がりを共有することができました。看護職はいのちの現場の守り手として、次代に相應しい社会保障制度体系づくりを牽引する大切な存在。その一人ひとりの真心に感謝し、看護職の誇りと気概を胸に、これからも果敢に挑戦を続けたいものです。

私こと、参議院では文教科学委員長に指名され、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査にあたることとなり、また党政務調査会においても新たに文部科学部会副部会長を拝命しました。厚生労働部会についても引き続き、副部会長の任にあたります。働き方改革を始め幅広い厚生労働分野の諸課題と真摯に向き合い、これからも、その解決のため堅実に職責を果たして参ります。

皆々様の温かいお支えに改めて心から感謝を申し上げ、皆様のご更なる御活躍を祈念申し上げます。

参議院議員 石田 昌宏



和歌山県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜りありがとうございます。通常国会が開会しました。私は、参議院厚生労働委員会の筆頭理事を拝命し、野党の筆頭理事と委員会の持ち方を議論し、交渉や調整役を果たします。特に、今国会の厚生労働委員会では、安倍政権のメインテーマである「働き方改革」の関連法案をはじめ重要な法案審議が多く控えています。鋭意努力してまいります。

また、昨年、日本看護連盟総会で組織内候補予定者として指名して頂きました。その後、国会の合間をぬって 47 都道府県を訪問し、全国の皆様から「夜勤の担い手が不足している」、「看護記録が多すぎる」等の声を頻繁にうかがいました。

平成 30 年度予算案には、22 年ぶりに看護職の夜勤手当の増額が含まれ、夜勤勤務者へのインセンティブを図ります。また、報酬改定でも記録合理化に向け見直しがされます。取組が少しずつ進んでいますが、第一線で活躍する皆さんが変化を実感するにはまだまだです。

“今日もいい看護ができた！”と充実感を持って頂けるよう、今年もいっそう国政の場で声を挙げて参ります。引き続きご支援賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

衆議院議員 木村 弥生



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨秋の衆議院議員選挙では、温かいご支援を賜り、ありがとうございました。和歌山県看護連盟の皆さまのお力添えあって、再び議員バッジをお預かりさせていただくことになりました。

初当選から、医療分野をはじめ、待機児童、特別養子縁組、生活困窮者の就労支援等の政策課題に、強い思いを持って取り組んでまいりました。

これからも「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、看護の代表の一人として、看護と政治をつなぐ役割を果たすため、現場の最前線でいただいたご意見やご要望を政策に反映してまいります。

そして、政治家として、光の当たらぬところにあたたかな光を当てていく政治を忘れずに、女性の視点、母親の視点、看護の視点を生かし、皆さまのご期待と信頼に応えてまいります。京都はもとより近畿地区、そして全国の看護職の皆さまへのご恩返しをしてまいります。

本年もご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成 30 年和歌山県看護連盟年賀会

平成 30 年 1 月 28 日 (日) 11:00~14:00、ホテルグランヴィア和歌山に於いて、開催いたしました。参加者は、来賓 43 名、協会長、名誉会員 2 名、会員 91 名の 137 名でした。

<来賓の皆様>

衆議院議員 石田真敏様、参議院議員 鶴保庸介様、衆議院議員 門 博文様、参議院議員 石田昌宏様、衆議院議員 木村弥生様、和歌山県副知事 下 宏様、和歌山市長 尾花正啓様、自民党和歌山県連幹事長 吉井和視様、自民党県議団看護を考える部会会長 山田正彦様

和歌山県議会議員：井出益弘様、宇治田栄蔵様、中村裕一様、新島 雄様、山下直也様、藤山将材様、岸本 健様、森 礼子様、泉 正徳様、濱口太史様、鈴木太雄様、岩田弘彦様、中本浩精様、堀 龍雄様、中西峰雄様、秋月史成様、川畑哲哉様、玉木久登様

和歌山市議会議員 古川祐典様、和歌山市議会副議長 井上直樹様、和歌山市議会議員：丹羽直子様、浦平美博様、有田市議会議員：浜口元司様、御坊市議会議員：山本清司様、村上宗隆様、松本隆史様

松屋久紀様、田辺市議会議員：安達克典様、自由民主党幹事長 衆議院議員 二階俊博様代理 二階俊樹様、経済産業大臣 参議院議員 世耕弘成様代理 福井康司様、自民党和歌山県連事務局長 湯峯理之様、日本看護連盟会長 草間朋子様、日本看護連盟幹事、大阪府看護連盟会長 小阪佳代様、

奈良県看護連盟会長 蓮池豊子様

<会員>

和歌山県看護協会会長、日本看護連盟名誉会員 2 名、紀北支部 5 名、那賀支部 7 名、和歌山第 1 支部 15 名、和歌山第 2 支部 18 名、和歌山第 3 支部 10 名、海南海草支部 10 名、有田支部 3 名、日高支部 11 名、紀南支部 11 名、個人会員支部 3 名

年賀会に参加して

海南海草支部 支部長 岡崎一喜



1 月 28 日ホテルグランヴィアにて和歌山県看護連盟年賀会が、参加者 137 名と盛大に開催されました。松浦会長の開会の挨拶では、組織代表が参議院議員の石田昌宏議員に決定したことと、2 期目の国政の場に、高い得票数で送り出せるように皆様の力強いご支援をお願いしました。続いて、日本看護連盟会長 草間朋子様、和歌山県知事 仁坂吉伸様代理 下宏様、衆議院議員 石田真敏様、参議院議員 鶴保庸介様、衆議院議員 門博文様、和歌山県議会議員代理 看護を考える部会会長 山田正彦様、和歌山市長 尾花正啓様、自民党和歌山県連 幹事長 吉井和視様、組織代表国会議員 石田昌宏参議院議員、木村弥生衆議院議員が挨拶され、石田昌宏参議院議員の挨拶では選挙に臨む

強い決意と出席者への応援のお願いを強く発信されました。今年賀会には大阪府看護連盟会長 小阪佳代様、奈良県看護連盟会長 蓮池豊子様にも出席して頂きました。和歌山県看護協会古川紀子会長の乾杯の挨拶の後、各支部のテーブルにて各地区選出の県会議員、市町村議員と施設管理者様、看護部長様をはじめ会員の皆様と一緒に意見交換をおこないました。石田昌宏議員は各テーブルを回られ出席者の方と写真撮影を行い、気さくにお話をして下さいました。年賀会は、各議員の先生方との良い交流の場であり、将来の看護について積極的に意見交換できる唯一の機会であると考えております。各先生方には、看護の現状を理解していただき、看護政策実現に向けて連盟会員一同団結して行きたいと考えております。









第 11 回全国ポリナビワークショップ in 大阪に参加して

和歌山第二支部 青年部リーダー 渡瀬 哲光



平成 29 年 11 月 25 日、第 11 回全国ポリナビワークショップが大阪市天王寺区、ホテルアウィーナ大阪で開催されました。参加者は近畿圏内を中心に全国から集まっており、パネルディスカッションを主に行われました。テーマは「看護協会・看護連盟の連携で看護政策を実現する～現場からの叫び!!～」となっております。救急センター、急性期病院、療養型病院、訪問看護 ST、認定看護師、現任教育などの現状と課題についてディスカッションを行いました。幅広い医療現場での現状と課題について挙げ、それに対して石田昌宏議員や木村弥生議員が答

えてくれ、その後会場全体で質疑応答を行う形式でした。私は救急外来で勤務していることもあり、救急部門についての話が一番興味深かったです。救急部門の課題として人材の確保と診療報酬の加算について話されており、実際に私が所属する病院でも患者数に変動があり、人材不足を感じる場合があります。その課題に対して石田昌宏議員が患者数の変動が激しく、診療報酬が付きにくいと説明があり、対策としては救急患者を一つの病院に集約して安定した多数患者の確保が必要であるとのことでした。そのためには病院単位で実現することは難しく、地域全体で救急の対策を立てる必要がある。現在は状態が悪くなってから来院する患者が多く、そのため入院期間が長くなる悪循環が起きている。そこで予防的に病院を受診し、入院期間を短くすることが必要であるという答えをいただきました。

現場で実際に感じることを伝えてもらい、その場で対策についての話を聴くことができるため、自分たちが直接話しているように感じることができました。また、他の内容についても私の知らない場所でのどのような現状と課題があるのかを知る機会にもなり、今後連携していくにあたり参考になる話ばかりで参加して良かったと思いました。





連盟からのお知らせ

看護管理者研修「診療報酬改定について」

講師：参議院議員 石田昌宏先生
平成30年2月25日(日) 13:30～
場所：ホテルグランピア和歌山

看護政策について

講師：大阪市議会議員(看護を考える会副会長) 床田正勝先生
平成30年3月17日(土) 13:30～
場所：橘ビル

自民党県連支部組織について 「選挙対策」

講師：和歌山県議会議員 中村裕一先生
自民党県連事務局長 湯幸理之先生
平成30年3月3日(土) 13:30～
場所：プラザホープ

平成30年度 連盟会員 入会受付中!

年会費

日本看護連盟会費 5,000円
和歌山県看護連盟会費 3,000円

計 8,000円

皆様のご入会をお待ちしております。



編集
後記

第4回「和歌山県看護連盟年賀会」に、多くの来賓の皆様、会員の皆様にご出席いただき誠にありがとうございました。

今号は盛会となった年賀会を特集し、2月発行とさせていただきます。

いよいよ来年7月には参議院選挙が行われます。私たち看護の代表を国政へ送るためご協力よろしくお願いします。

広報委員一同

東洋羽毛の 無料!! コーヒーサービス

東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会・研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホッと一息つきませんか？

どんな所でも無料で出張サービスさせていただきます



0120-88-2104

お気軽に御利用ください。



〔 片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団を置かせて頂いております。ご購入にも応じます。 〕

東洋羽毛関西販売株式会社
大阪府吹田市垂水町3-8-12